

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
12	コミュニティビジネス活性化事業(産業振興ビジョン推進事業)	新規	拡大	継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	7	1	2	経済局 経済部 経済政策課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	57-1	事業名	コミュニティビジネス育成事業
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名	
根拠法令等	さいたま市産業振興ビジョン			
予算要求事業の概要				
内容	コミュニティビジネス(以下、C Bという。)の活性化を図るため、「地域密着型事業活動提案モデル事業」を実施し、行政に求められる支援のあり方について検証します。 また、市内におけるC Bの普及・促進を図るために、先進事例を紹介するホームページを制作します。			
目的・目標	<p><目的> C Bの活性化を通じ、子育て、福祉、教育などの分野における地域課題の解決を図ります。併せて、C Bの取り組みを通じた起業家支援、商店街活性化、地産地消、観光振興などの地域経済活動の活性化を目指します。</p> <p><目標(平成23年度末)> 1 平成23年度末までに、C Bを育成するための新たな支援制度を構築します。</p>			
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 1 平成21年度「地域密着型事業活動提案モデル事業」申請9件、採択2件(9月補正予算対応、予算額 4,000千円)</p> <p><課題> 1 C Bならではの自主性を阻害しない範囲における公的支援のあり方の検討 2 全庁的取り組みを通じた支援体制の充実(C Bは福祉、子育て、教育などの行政サービスの補完として展開されることも多いため) 3 市民のC Bに対する認知度向上</p>			
今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度 地域密着型事業活動提案モデル事業 C B事例集(ホームページ)制作・公開 平成23年度 地域密着型事業活動提案モデル事業 C B研修会の開催、C B事例集(ホームページ)運用モデル事業の成果を踏まえた新たな支援制度の構築 平成24年度 新支援制度の実施 C B事例集(ホームページ)運用 			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位:千円)

区分	金額	備考
平成21年度	当初予算	0 <積算内訳>
	財源内訳	
平成22年度	当初予算要求	6,000 <積算内訳> 1 地域密着型事業活動提案モデル事業 (公募選定事業提案者に対する業務委託による実施) 4,000 2 活動事例集ホームページ制作 2,000
	財源内訳	<p>県支出金 2,000</p> <p>一般財源 4,000</p> <p><要求理由> 平成21年度(9月補正予算対応)から実施している「地域密着型事業活動提案モデル事業」について、支援事例の蓄積を通じ、行政としての支援のあり方の検証が必要なため、前年度と同規模の要求をしたものです。また、活動事例集ホームページの制作にあたり、企業ヒアリング等必要な経費を要求するものです。</p>
	財政局長査定	6,000 <査定内容> 1 地域密着型事業活動提案モデル事業 (公募選定事業提案者に対する業務委託による実施) 4,000 2 活動事例集ホームページ制作 2,000
	財源内訳	<p>県支出金 2,000</p> <p>一般財源 4,000</p> <p><査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。</p>
	市長査定	6,000 <査定内容> 同上
	財源内訳	<p>県支出金 2,000</p> <p>一般財源 4,000</p> <p><査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。</p>